

富士北麓圏域障害者自立支援協議会

今回は就労支援部会を紹介します。



就労支援部会員紹介

福祉事業所

けやき園・ありんこ・富士桜作業所・くるみ作業所・パルパル・富士聖ヨハネ学園・スイートベリィKATUYAMA・富士ハイム・富士吉田市地域福祉交流センター

ハローワーク富士吉田

ふじざくら特別支援学校

障害者就業・生活支援センター

ありす・すみよし・コピット

西桂町福祉会

富士吉田市障害者団体連絡協議会

富士吉田市社会福祉協議会

富士・東部保健福祉事務所

富士・東部圏域マネージャー

就労支援部会の取り組み

今回は就労支援部会の取り組みを紹介します。

就労支援部会は、障害があることで、就労が困難な人たちの活動を、今まで以上に地域で支えるために設置された組織で、障害のある人の「一般就労」及び「福祉的就労支援」の機会の拡大と安定が図られるよう、富士北麓地域の就労移行支援・就労継続支援事業者や、相談支援事業者、特別支援学校、市町村福祉課の担当者が出席してネットワークを構築し連携を図るとともに、必要な就労支援策を協議・検討しています。

また、商工団体等への訪問活動等の働きかけを通じて障害者雇用への理解を醸成しながら雇用や企業実習につなげるような活動を行ったり、企業の担当者へのアンケートを行ない就労への働きかけをしています。



一般就労へ向けた取り組み

一般就労への取り組みとして、就労先や実習先を開拓するためにも、障害者や施設を地元企業に理解してもらうことが重要であり、地域の商工会への訪問や企業への障害者雇用のアンケートを行い、障害者雇用に関する意識調査を実施し、現在企業が抱える障害者雇用の課題について探りました。また、就労移行支援・就労継続支援事業者から就労希望の障害者がどんな課題を抱えているか、どのようなサポートをすれば就職に近づけるのか等、多くの意見を求めながら取り組みを行っています。

福祉的就労支援の取り組み

福祉的就労の取り組みでは、障害福祉サービスや地域生活支援事業について手軽に見られるわかりやすい資料の作成が望まれたため、パンフレット作成に向けて取り組み、地域内福祉作業所のパンフレット【障害者の「働きたい。」を支援しています】を作成したり、福祉合同ショップの定期出店を推進しています。また、新法移行について、事業所間で情報や意見交換を行っています。

障害を持った方の就労先、実習先の開拓を目指してPRパンフレットを作成しました。

障害者の「働きたい。」を支援しています。

福祉課窓口にて「障害者の「働きたい。」を支援しています」が用意されています。興味のある方は是非ご覧になってください。

これからも定期的に活動の報告やお知らせをしていきたいと思います。

●問合先 福祉推進課 72-6028

社協だより

『東日本大震災』義援金のご協力 ありがとうございます

「東日本大震災」の被災地に対して、町内の多くの方から引き続き心温かい義援金をいただきました。

義援金は、前回分から6月14日現在で、「九十万六千八百七十九円」となり中央共同募金会及び、日本赤十字社を通して、被災地の皆さんに送られております。

町を通して、次の方々から義援金をいただいております。

なお、直接募金箱への募金や他の義援金窓口を通して、多くの方々からご協力をいただいております。ありがとうございます。

町並びに、町社協では、今後も継続して、義援金の受付をしております。

義援金総額 13,840,493円 (H23.6.14現在)

義援金協力者名 順不同、敬称省略

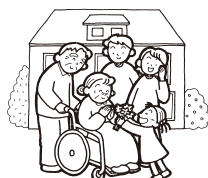
◎小立区長代理区長一同◎河口地区まちなみを考える会ワーキング・グループ◎ビバ・シヤンテ◎居酒屋都呂松◎(株)ジューディーエス◎花みづき会代表松井五月◎ポークスカウト河口湖第1団小立一同◎富士河口湖町女性団体連絡協議会◎富士河口湖町農業者年金協議会◎堀内喜久夫◎渡辺邦夫◎中里達美◎渡辺雄◎堀内明◎大石ダンス愛好会◎梶原菊男◎河口永友会駒井彰、小河原彦一、中村義朗、天野守人、立和名政利、川口俊博、中村

房夫、三浦資夫、外川貞治、林義人、古屋常光、大関孝徳、浅田勝俊◎小佐野新◎富士河口湖町修理ボランティア◎スプリングフェスタ参加者

赤い羽根共同募金には、税制上の優遇措置があります。所得税、法人税、個人住民税が対象。
(※所定の領収書が必要)

社協会費にご協力をお願いします

社会福祉協議会(通称…社協)は、社会福祉法に位置付けられ、すべての市区町村、都道府県に組織されている公私機関・団体の参加を得て地域福祉を推進する非営利の民間団体です。



富士河口湖町社協でも、みんなが手を携えて、地域に根ざして助け合い、生活する誰もが安心して充実した日々を送ることができるよう、「共に生き、共に支えあう福祉のまち」を目指し、ボランティア活動や町民の方々のご協力をいただきながら活動しています。

活動に不可欠となる財源にと、県や町の補助金や委託金、共同募金配分金等の確保に努めていますが、会費は、社協の運営に、また、地域で暮らす住民の皆様が主体となり、住み慣れたまちで社協会員同士が支え合っていく仕組みづくりなど、独自の事業を進めていくための貴重な財源となります。

どうか趣旨をご理解、ご協力をいただきたくお願い申し上げます。

一般会費…1世帯当り五百円(年額)
特別賛助会費…1口当り千円(年額)

社協会員になるには、自治会を通じてご協力ください。また、自治会未加入の方は、本会事務所へ、ご連絡、ご来所いただきますようお願いいたします。

『結婚相談所』からのお知らせ

職場や家庭の事情により結婚相手にめぐりあう機会の少ない方のために、町では結婚相談所を設置しています。

この相談所では、結婚相手の紹介や相談に応じ、生涯の良きパートナー探しをお手伝いしています。18名の相談員がお互いの情報を交換しながらお応えします。

もちろん秘密は厳守しますので、ご遠慮なくご利用ください。



Ⅱ相談員の紹介Ⅱ

【船津】梶原智恵子、宇野みつ子

【小立】広瀬恭平

【大石】堀内初美、堀内壽栄子

【河口】長岡千波、外川より江

【勝山】小林一夫、小佐野坦子

流石和子、在原たえ子

【足和田】三浦富士枝、渡辺すみ子

渡辺孝子、渡辺美明

【上九一色】小林竹光、山口ひとみ

佐藤 晃

【事務局】町社協(72-1430)

男性料理教室・自主グループ

だれいよう【男料チャレンジ会】よい会員募集のお知らせ

「男料チャレンジ会」は名の通り、男性が料理にチャレンジするグループです。身近な食材を使った調理実習や、食事を通した生活習慣病予防等の学習を行っています。一度、気楽にご参加下さい。

■日時 7月26日(火)、8月23日(火)、9月27日(火)、10月18日(火)
午前10時～午後1時まで

■場所 勝山ふれあいセンター 調理室

●申込・問合先 健康増進課 TEL 72-6037



もっと知りたい! 健康大



HPリニューアルしました!!

<http://www.kenkoudai.ac.jp>

『健康大ブログ』も好評発信中!!

健康大へようこそ

日頃から、多くの中小高等学校に進路教育等の一環として、本学を見学して頂いております。

6月には県内の高等学校2校に来校頂き、「リハビリ・ふくしの世界」について、触れて頂きました。



6月1日には、
荏崎工業高校1
年生35名が来校
し、図書館を始め、学内の施設
を見学して頂きました。

こちらは、6月9
日の富士北稜高
校1年生44名による学校見学の様子です。各学科の概要説明を真剣に聞いています。



円陣を組んで



誰もが真剣です

6月11日に、河口湖町民体育館で学生行事「しろつめ祭」(体育祭)が開催されました。大学では珍しいこの行事も今年で8回目となります。

しろつめ祭開催!!

当日は、残念ながら雨の天候となり、体育館でドッジボールやバレーボール競技が行われました。また、恒例のふじざくら支援学校との交流競技も行われ、盛況の内に幕を閉じました。



日頃のストレスを解消



優勝おめでとう

先生教えて!!

富士河口湖町の皆さん、こんにちは。この4月にNHK大河ドラマ「江」の初期の舞台になっていた滋賀県長浜市から参りました。まだ教育・研究する者として地域の方々との関わりはありませんが、町内の富士山の眺めのとても良い宿舎に住み、町内のスーパーで食材等の買い物をし、楽しい?単身赴任生活を送らせていただいています。

専門は身体障害の作業療法・福祉用具・住宅環境整備で、体の不自由な方々が地域でどのようにしたら生き生きと生活していけるのかを教育・研究しています。

一日も早く地域の方々、特に体の不自由な方々のお役に立てるような活動ができればと思っています。今後とも末永くよろしくお願いします。



作業療学科 准教授
草野 明

寄付をいただきました!

6月8日、昨年に引き続き、今年も健康科学大学学生宿舍組合から、大学広報活動の更なる充実のために多額の寄付を頂きました。併せて、学生行事である蒼麓祭(学園祭)運営資金として、協賛金もお預かりし、大学から蒼麓祭実行委員会へお渡しする予定となっております。

学生宿舍組合からのご厚意に深く感謝するとともに、大学の更なる飛躍のために使わせていただく予定です。



~お知らせ~

7月23日(土) オープンキャンパス開催!!!
テーマ「リハビリとふくしの世界を知ろう!」

お問い合わせ

■総務課
■入試広報課

☎0555-83-5200 (代表)
☎0555-83-5240

県などからのお知らせ

富士・東部保健福祉事務所から

事業主のみなさんへ

出張メンタルヘルス講座のご案内

最近、職場内で「眠れない」、「元気がない」などの気になる従業員の方はいませんか？

富士・東部保健所では、職場内のこころの健康づくりをサポートするため、希望する場所へ出向き、精神科医師、保健所スタッフによる「出張講座」や「こころの健康相談」を行います。費用負担はありません。

- (例) ・働く人のメンタルヘルスについて
・お酒とのつきあい方
・うつ病って何？ 等

■対象 従業員50人未満の小規模事業所、介護施設等

※1回の受講者数：概ね10人以上

■申込期間 平成24年3月まで

■申込・問合先 富士・東部保健福祉事務所
地域保健課 TEL 24・9035

県土整備部下水道課から

節水をお願い

今年の夏は、東日本大震災の影響により、電力会社から供給される電力が不足することが予想されています。山梨県で管理する下水道施設では、大量の『汚水』を『きれいな水』にするため、多くの電力を使っています。下水道施設に入ってくる汚水の量が減少することによる、節電効果は大きいものと考えられますので、各ご家庭におかれましては、節水を心



がけて頂きますようお願いします。

●問合先 山梨県 県土整備部 下水道課

TEL 055・223・1726

(財) 山梨県下水道公社

FAX 055・263・2738

県統計調査課から

山梨県統計グラフコンクール作品募集

県では、県民の皆さんに統計グラフの作成を通して、統計を活用し、親しんでもらうため「統計グラフコンクール」を実施します。

なお、優秀作品は10月下旬に、男女共同参画推進センター（びゅあ総合）に展示します。

■応募資格 県内在住の小学生以上で、6つの部門があります。

■課題 自由（小学生4年生以下の児童は、自ら観察または調査した結果をグラフにしたもの。）

■規格 B2判（72・8cm×51・5cm）紙質・色彩は自由、パネル仕上げ、表面のセロハンカバー等の調製はしないでください。

■応募方法 県企画部統計調査課へ郵送又は持参

■応募期限 9月7日（水）

■表彰 部門ごとに、知事賞1点以内、教育長賞2点以内、入選2点以内、佳作若干（参加賞有）

■その他 優秀な作品は「統計グラフ全国コンクール」に出品します。

■問合先 統計調査課

TEL 055・223・1344
FAX 055・223・1347

http://www.pref.yamanashi.jp/foukei_2/etc/gracon_h23.html

環境省生物多様性センターから

夏休みイベント

生物多様性まつり2011

今年のテーマは「知ってる？身近な生きものたち」。身近な生きものについて、野外観察会や工作体験等を通じて紹介します。

■日時 8月7日（日）

午前9時～午後5時

■場所 環境省生物多様性センター（富士スバルライン沿い、料金所手前）

■対象 どなたでも ■費用 無料

■野外観察会は、事前予約と保険料（1人50円程度）が必要

■問合先 生物多様性センター

富士吉田市上吉田5597・1

TEL 0555・72・6031

FAX 0555・72・6035

HP <http://www.biodic.go.jp/>



ズックちゃん

山梨県環境科学研究所から

研究室公開2011 環境研まつり

■日時 8月7日（日）午前11時～午後5時

■場所 山梨県環境科学研究所

■対象 どなたでも ■参加費 無料

■内容 普段は、一般公開されていない研究室をご覧いただける年1回のチャンスです。9つの研究室が行なっている研究の成果を、わかりやすく紹介します。研究施設を使って世界の夏の気候を体験したり、木の葉の二酸化炭素吸収の測定体験など

もできます。親子で楽しんでいただける企画も多数用意しています。

■申込 不要

■問合先 環境科学研究所 TEL 726211（代表）